



4月18日は『お香の日』 和の香りに癒されてみよう！

4月18日は『お香の日』です。

日本で「お香」が用いられるようになったのは、飛鳥時代のこと。仏教伝来の頃に様々な仏教儀礼とともに大陸から伝えられたと考えられています。お香に関する最も古い記述は「日本書紀」に見られます。これによると、推古天皇の595年に「ひと抱えもある大きな沈水香木が淡路島に漂着し、島人がそれと知らずかまどに入れて薪とともに燃やしたところ、その煙が遠くまで薫り、これを不思議なこととしてこの木を朝廷に献上した」とあります。これが4月の出来事。そして、「香」という漢字分解すると「一」+「十」+「八」+「日」に分けられます。つなげると一十八日→18日となるため、日本書紀の4月と合わせて「4月18日」を「お香の日」として、全国薫物線香組合協議会が1992年に制定しました。お香が持つ天然由来の香りは、香りそのものを楽しむだけでなく、部屋の気になる臭いを消してくれる効果もあります。自分の好みの香りのお香をたいて、心地よい空間を楽しみたいですね。



また、お香にはリラックス効果があります。かぐわしい香りをかぎ、ゆらめく煙を見つめることで、心を落ち着かせて深い癒しがもたらされます。音楽鑑賞やヨガ、晩酌のひとときなどのリラックスタイムや、仕事や趣味に集中したい時にいかがでしょうか。就寝前に寝室でたくことで安眠と清々しい目覚めも期待できますよ。

お香には、大きくわけて「火をつけるタイプ」「温めるタイプ」「常温で香るタイプ」の3つのタイプがあります。最も一般的な「火をつけるタイプ」にも「スティック型」「コーン型」「渦巻き型」などがあり、それぞれ香りの広がり方や燃焼時間が異なるので、シーンに合わせて使い分けましょう。

直接火をつけるのではなく間接的に温めて香を広げる「温めるタイプ」なら、煙の苦手な人にも大丈夫。匂い袋などの「常温で香るタイプ」は、バッグに忍ばせて持ち歩いたり、抽斗に入れて衣類などへの移り香を楽しむこともできます。さらに、魔除けや除霊といったスピリチュアルなシーンで古くから活用されていたお香には、開運効果や浄化作用があると言われています。コロナウイルス関連で様々なストレスや不安を抱えている今こそ、お香を楽しむのにふさわしい時なのかもしれませんね。



新『Microsoft Edge』の自動配信が間もなくスタート



Microsoftは、1月16日にGoogle Chromeと同じ「Chromium」ベースの新しいWebブラウザ『Microsoft Edge』の正式版を公開しました。これまでMicrosoft Edgeの公式サイトから手動でのインストールが可能でしたが、国税庁の「e-Tax」上の一部機能が利用できない関係で確定申告期間終了後の4月17日以降となっていた自動配信がいよいよ始まります。

ロゴ(左図)も刷新された新Microsoft Edgeは、Windows10だけでなく、Windows8.1やサポートが終了したWindows7の他、macOS、さらにiOS及びAndroid向けにも用意されています。

新Microsoft Edgeは、Microsoftによれば、「スピード」が従来のEdgeの2倍に向上している他、「追跡防止機能」が初期設定で有効になっているのが大きな特徴です。これによって“一度Webサイトで見た商品やページが、いつもバナー広告として表示されている”といったことを防ぐことができます。

また、Chromeウェブストアにアクセスすると、「ChromeウェブストアからMicrosoft Edgeに拡張機能を追加できるようになりました」との表示があり、Chromeで使える拡張機能が新Microsoft Edgeでも使えるようです。

従来のEdgeではできなかった「選択範囲のみ」の印刷ができるようになったことも、地味に便利です。



★チラシ・フライヤー・会社案内・名刺など
デザイン制作・印刷 お任せ下さい!!

★ホームページ制作お任せ下さい!!
オリジナルデザインで「更新しやすいホームページを！」
今あるホームページの編集作業もお任せ!!

◎ パソコン本体・周辺機器のご購入やパソコントラブル
ご相談下さい!

◎ パソコン教室 無料体験実施中!

マデコムのFacebookへの いいね! お待ちしております

株式会社 マデコム



〒510-8122 三重県三重郡川越町豊田659-1
TEL : 059-366-0888 FAX : 059-366-0877
E-Mail : office@madecom.co.jp
URL : https://www.madecom.co.jp



MADECOM

発行：2020年4月1日
編集・作成：早川尚孝